

「伊達直人」氏からのランドセルを伊藤裕司施設長（右）に渡す松本朋史部長。中にはたくさん文房具類が入っていた



【登別】漫画「タイガーマスク」の主人公にちなみ、「フアイトマナー」の少ない登別の伊達直人」と名乗る人物から贈られたランドセル1個を、市は24日、室蘭市の児童養護施設「わかすぎ学園」に寄贈した。「伊達直人」氏からの贈り物は7年連続で、今回添えられた手紙には今回で一度「休止」と書かれており、最後のプレゼントになりそうだ。

ランドセルは10月30日に市役所玄関前に置かれていた。例年通り、中にはノートやペンなど文房具のほか、新型コロナウイルス対策用と思われる消毒用のアルコールやマスクなど計33点が入っていた。手紙には「独身で登別に勤めている限りはと思いついてきました。環境が変わりますので今年で一旦休止させていただきます。どうかと思っています」など、市関係

## 「登別の伊達直人」今年で最後？

者への感謝も含めて書かれていた。

手紙には「未来ある子どもたちへ」とあり、市は昨年に続き、同学園に贈った。ランドセルは来春小学校に入学する子どもが使う予定。伊藤裕司施設長（68）は「心のこもったプレゼントで非常にありがたい。すてきなクリスマスプレゼントになり、子どもたちも喜ぶと思つ」と話した。市保健福祉部の松本朋史部長（62）は「長年にわたり感謝している。チャンスがあれば直接お会いしてお礼を伝えたい」と述べた。

市には5月にも、同一人物と思われる「伊達直人」氏から「外出自粛のため退屈している子どもたちへ」とお絵かき帳や本、マスクなど17点が贈られている。

（今関茉莉）

## ランドセルや文房具

市を通じ児童養護施設へ